

長岡工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)	授業科目	科学技術英語 I
科目基礎情報					
科目番号	0092	科目区分	専門 / 必修		
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	物質工学科	対象学年	4		
開設期	前期	週時間数	2		
教科書/教材	ESPIにもとづく工業技術英語、講談社、2009年				
担当教員	田崎 裕二				
到達目標					
(科目コード: 41690, 英語名: Scientific and Technical English) この科目は長岡高専の教育目標の(D)と主体的に関わる。この科目の到達目標と、成績評価上の重み付け、各到達目標と長岡高専の学習・教育到達目標との関連を以下に示す。①英文法の復習を行い、工業英語の基礎を身につける。20% (d1)、②工業英単語に慣れ親しむ。20% (d1)、③工業英語特有の表現を理解する。60% (d1)。					
ループリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
評価項目1	英文法の復習を行い、工業英語の基礎を詳細に理解する。	英文法の復習を行い、工業英語の基礎を理解する。	英文法の復習を行い、工業英語の基礎を概ね理解する。	左記に達していない。	
評価項目2	習った工業英単語を詳細に理解する。	習った工業英単語を理解する。	習った工業英単語を概ね理解する。	左記に達していない。	
評価項目3	工業英語特有の表現を詳細に理解する。	工業英語特有の表現を理解する。	工業英語特有の表現を概ね理解する。	左記に達していない。	
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	情報のグローバル化に伴い、国際語としての英語が、研究や製品開発等を進める上で不可欠な要素となっている。「科学技術英語 I」では、皆さんが社会に出て、エンジニアとして仕事をする際に遭遇する様々な場面においてふさわしい英語表現や言い回しを学習する。また、本講義では、基本的な英語の文法を復習しながら、実際のコミュニケーションの場面を仮想体験する形で学習する。 ○関連する科目: 科学技術英語 II (学科5学年前期履修)、論文輪講 (学科5学年前期履修)				
授業の進め方・方法	英文法の基礎をもう一度確認しながら、英語でのコミュニケーションを学ぶ。				
注意点	英語に苦手意識をもたないで、継続して学習してほしい。				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Email	技術文書における数字関連のルールとEメールの形式を理解する。	
		2週	New Product Advertisement	新製品広告の語彙の特徴と構文の特徴を理解する。	
		3週	Catalogue	カタログの見方、商品情報を効果的に伝えるための語法、注文書の形式を書き込みか方を理解する。	
		4週	Specs/Specifications	さまざまな単位記号、句読法、仕様書の読みとり方を理解する。	
		5週	Operating Instructions	操作マニュアルにおける命令形、日常生活における機器維持と操作、Do-it-yourselfの考え方を理解する。	
		6週	Job Advertisement	丁寧文、敬語表現の使い方、求人広告に含まれる情報を理解する。	
		7週	Business Letter	ビジネスレターの形式と段落構成を理解する。	
		8週	Online Science Magazine	オンライン科学雑誌の読み方を理解する。	
	2ndQ	9週	Presentation	プレゼンテーション用のスライドの構成、口頭発表のポイントを理解する。	
		10週	Explanatory Information HP	解説書・ホームページなどに表れる説明の情報を理解する。	
		11週	Lab Reports①	実験報告に関連した動詞の時制と受動態の用い方を理解する。	
		12週	Lab Reports②	実験報告書における図表の使用のルールと結果および考察・結論のセッションでの頻出表現を理解する。	
		13週	Abstract	アブストラクトの形式と論文の要点のまとめ方を理解する。	
		14週	Patent Abstract	特許明細書に関連した語法とアブストラクトの読み方を理解する。	
		15週	English Technical Writing Test	Technical English の3C'sを理解する。	
		16週	期末試験 17週: 試験解説と発展授業	試験時間: 50分	
モデルコアカリキュラムの学習内容及到達目標					
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週

基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15
			英語運用能力の基礎固め	説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3	前2,前3,前4,前5,前6,前7,前8,前9,前10,前11,前12,前13,前14,前15

評価割合

	試験	合計
総合評価割合	100	100
基礎的能力	50	50
専門的能力	50	50
分野横断的能力	0	0